

## 第 27 回日本災害医学会学術集会・総会

COVID-19 対応拠点病院における全職員を対象としたメンタルヘルス調査

Mental health survey for all staff at covid-19 core hospital in Hyogo.

大城里紗 1) 、当麻美樹 2) 、山下貴弘 2) 、川崎章子 3) 、藤原 功己 3) 、大澤 智子 4) 、加藤 寛 4)

1) 兵庫県立加古川医療センター薬剤部 2) 兵庫県立加古川医療センター救命救急センター  
3) 兵庫県立加古川医療センター看護部 4) 兵庫県こころのケアセンター

**【背景】**当院は、兵庫県新型コロナウイルス対応拠点病院として、一般診療と並行しながら COVID-19 対応を行ってきた。今回、2020 年 07 月に実施した COVID-19 対応に関するメンタルヘルス調査の結果を報告する。

**【方法】**全職員 1015 名を対象に、回収率・業務負担・感染リスクへの不安・風評被害や偏見・組織からのサポートなどに関する 25 の設問とこころの健康状態 (K6、PCL-4、PHQ-9) に関し、記名式で調査した。

**【結果】**1) 回収率 (79.9%)、2) 資器材不足による感染リスクへの不安 (75%)、業務を安全に行う上で組織からのサポート不足 (35%)。3) こころの健康状態では、いずれの尺度でも看護職が有意に高値であった。また、差別・中傷を受けたこと、組織からのサポート不足を強く感じる事が PHQ-9 $\geq$ 10 (中等度の抑うつ以上) の要因であった。4) COVID-19 非対応部署でも強いストレスがかかっていることが判明した (自由記載より)。

**【結論】**現場への迅速的確な情報提供、情緒的サポート、感染対応を含めた安全管理などを強化し、組織がスタッフを守る姿勢を明確に示すことが重要である。